

社会福祉法人〇〇会

令和〇年度第〇回 理事会議事録

令和〇年〇月〇日、理事長〇〇〇が理事及び監事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案について、理事全員から書面による同意の意思表示を得るとともに、監事全員から書面による異議がない旨の回答を得たので、社会福祉法第45条の14第9項が準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第96条及び定款第〇条第〇項の規定に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。上記事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

決議事項

第1号議案 当初補正予算について

第2号議案 次年度当初予算と次年度事業計画について

2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案をした理事の氏名

理事長 〇〇〇〇

3 理事会の決議があったものとみなされた日

令和〇年〇月〇日

4 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

理事長 〇〇〇〇

以上

令和〇年〇月〇日

議事録作成者

理事長 〇〇 〇〇 印